



静岡県立
静岡がんセンター



富士山麓の美しい自然に囲まれた
メディカル・ガーデン・シティで
世界一の健康長寿県を目指して
「メイド・イン・Mt.フジ」を日本へ、世界へ



健康長寿・自立支援プロジェクト

ファルマモデルルーム

自立のための 3歩の住まい
PHARMA MODEL ROOM



人生100年の超高齢社会を見据えた
社会づくりを実現するのが、
「健康長寿・自立支援プロジェクト」です。

発想の転換が必要

健康寿命の尽きた高齢者の居室は
どうあるべきか。

20年にわたる静岡がんセンターの経験から、
病室とホテルの部屋をモデルにして
住まいのありかたを求めました。



静岡がんセンター病室

健康な家族の家ではなく、
老いの歩みを進む私(と伴侶)の
居室から考える。

一日でも長く、自分の力で暮らしたい。
そのために・・・

自立のための 3歩の住まい PHARMA MODEL ROOM

3歩から部屋と住まいの機能を考える
コンセプトモデルルーム

ベッドから3歩でトイレに行ける

ベッドから3歩で浴室に行ける



健康長寿・自立支援プロジェクトにおける
「人生100年時代の住宅整備」の施策として
「ファルマモデルルーム」を開設しました。



このモデルルームは、
20年後への共同研究室です。

多くの方々に見ていただき、共に活発な議論を興し、協力して新たな機能・製品・サービスのアイデアを生み出す場としたいと考えています。

お気軽においでください。

見学のお申込み・お問い合わせはホームページをご覧ください。

<http://www.fuji-pvc.jp/center/>



ファルマバレープロジェクト中核支援機関
ファルマバレーセンター

〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪1002-1
静岡県医療健康産業研究開発センター1階
TEL/055-980-6333 FAX/055-980-6320
E-Mail/mail@fuji-pvc.jp



自立のための3歩の住まい

PHARMA MODEL ROOM

ファルマモデルルーム

3歩から部屋と住まいの機能を考える コンセプトモデルルーム

4つの特徴

①3歩から考える

②医療介護部屋

③ロボット化・AI化

④家族・社会との絆

医療介護部屋



温浴シャワー

高機能アームとノズルで、シャワーならではの快適感があり、温浴効果も十分な新体験。浴室での事故回避に有効。

ロボット化・AI化



見守りトイレ

排泄やお掃除などの負担を極力減らし、トイレの使用状況を家族がアプリで見守ることができる安心設計。

医療介護部屋



クリーン洗面台

水と明かりに触れずに操作できるタッチレス機能を装備。カウンター素材は薬剤などがこぼれても簡単に拭き取ることができる。

3歩から考える



生活補助天井レール

天井走行レールを使って医療介護に必要な道具箱を選び、移動リフトを装備することもできる。

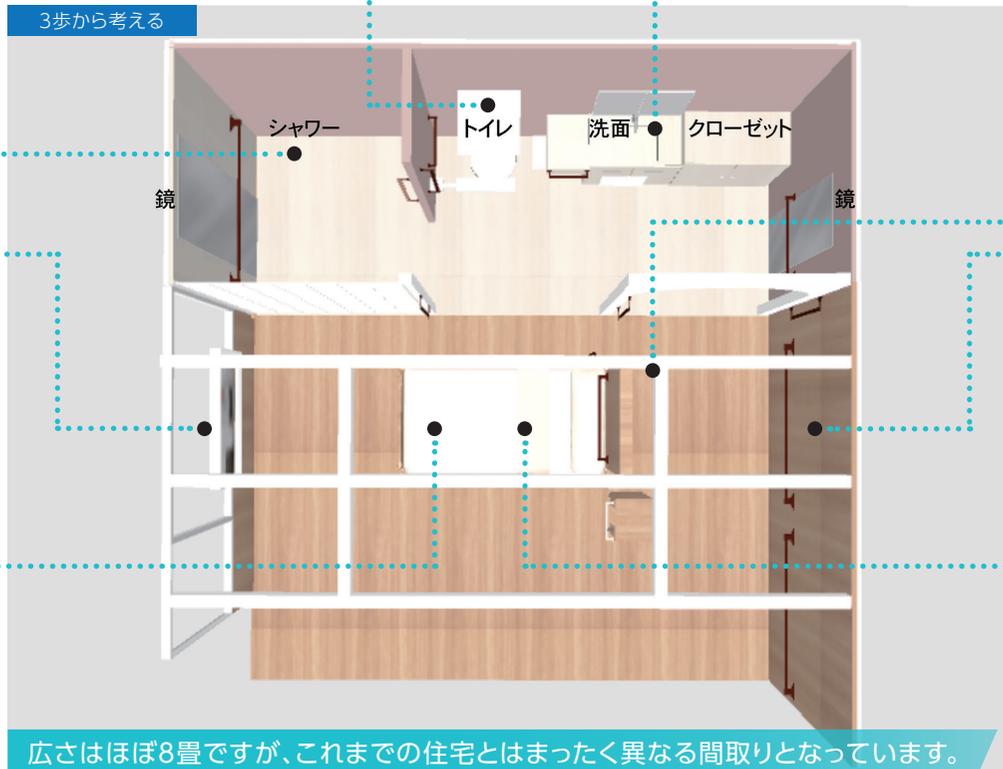
家族・社会との絆



透明ディスプレイ

テレビは放送映像の受信装置からコミュニケーションの窓となる。家族との対話、遠隔医療、さらには初詣といった外の世界との交流も。

3歩から考える



広さはほぼ8畳ですが、これまでの住宅とはまったく異なる間取りとなっています。

医療介護部屋



感染症対策床・壁素材

感染症対策を施した抗ウイルス・抗菌・消臭・抗アレルギー機能を備えた床・壁素材は、新しい時代のスタンダード。

ロボット化・AI化



立ち上がり補助ベッド

ベッドは寝る場、休む場から、暮らしの場となる。立ち上がりの負担を減らす可動機能のついた最新ベッドを設置。

医療介護部屋



除菌脱臭空気清浄

気になる臭いをさりげなく消臭できるナノイー発生機と光触媒脱臭除菌システム。

コンセプトモデルとしてのファルマモデルルーム

「自立のための 3歩の住まい」

2021 .3.5 fri

OPEN

「人生100年時代における
高齢者のための住まいの在り方」を
考える第一歩としてのコンセプトモデル、
ファルマモデルルーム
「自立のための 3歩の住まい」を開設し、
一般県民、医療・介護関係者、企業などに
広く公開しています。



見学のお問い合わせは
お電話にて



☎ 055-980-6333

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構
静岡県医療健康産業研究開発センター（ファルマバレーセンター）

〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪1002番の1

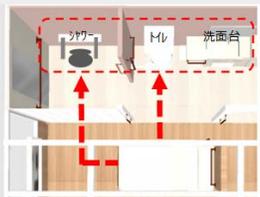


ファルマモデルルーム「自立のための 3歩の住まい」 4つの特徴（主なもの）

① 3歩から考える

「3歩の空間設計」

ベッドからシャワー・トイレを
極限まで近づけ、
移動の負担軽減に
配慮した設計。
（3歩の距離）



② 医療介護部屋

「床・壁素材」

「抗菌、消臭、抗ウイルス、
抗アレルギー」のファルマ仕様の
新素材を活用。



③ ロボット化・AI化

「高機能ベッド」

寝姿勢から立ち上がり姿勢
まで4つのポジションに
変形する介護用電動ベッドを
設置。



④ 家族・社会との絆

「高機能ディスプレイ」

ガラスのように透明でありながら、
一瞬にして、映像を映し出す
高機能ディスプレイ。
家族との会話や遠隔診療など、
家族や社会とのつながりに貢献。



見学の御案内

<見学場所>

静岡県医療健康産業研究開発センター（ファルマバレーセンター） 1階
（静岡県駿東郡長泉町下長窪1002-1）

<見学概要>

見学可能日：平日 ①10時～ ②13時～ ③15時～

所要時間：1時間程度（説明者がお案内します。）

定員：10名まで

※見学を御希望の方は、まずは下記問い合わせ先まで
お電話にて仮申込みをお願いします。

<お問い合わせ先>

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構
ファルマバレーセンター
電話：055-980-6333（代）

